

第 2 回 技術研修会「Turbo HAMLOG 研修会（実践）」 実施報告

JARL 鳥取県支部

1. 開催概要

JARL 鳥取県支部は、2025 年 12 月 7 日（日）、湯梨浜町中央公民館羽合分館 会議室 B において、第 2 回 技術研修会「Turbo HAMLOG 研修会（実践）」を開催しました。本技術研修会は交信記録を効率的に管理するための PC ログソフトウェアとして、国内の多くのアマチュア局が使用している「Turbo HAMLOG」の効率的かつ実践的な使用方法を習得することを目的として開催されたものです。

2. 目的

本技術研修会は、以下のようなアマチュア局の皆様を対象として企画・開催されました。

- 「Turbo HAMLOG」を電子ログとして使用しているが、より多くの機能について習得したい。
- 電子 QSL 機能（hQSL）の導入方法がわからない。
- コンテスト電子ログ提出用にデータインポート・エクスポート方法を習得したい。

3. 開催日時・場所

- 日 時：2025 年 12 月 7 日（日） 9:30～12:00
- 場 所：湯梨浜町中央公民館羽合分館 会議室 B（鳥取県東伯郡湯梨浜町）

4. 参加者

- 参加人数： 7 名

5. プログラム内容

今回は実践編として、電子 QSL 機能(hQSL)およびデータインポート・エクスポートの方法をを習得しました。

- 電子 QSL 機能(hQSL)の通信環境設定
- コンテスト用ログインソフトとのデータやりとり

6. 成果・所感

今回の技術研修会では、習得テーマについてスキルのある参加者とマンツーマンで指導する方法がとら

れ、単なる座講ではない活発な質疑応答やグループディスカッションにより参加者同士の交流と意見交換が促進されました。このようなスタイルは、参加各局間のナレッジ共有にあたり、非常に効果的であったと思われます。若干時間不足の感もあるので、実使用上で発生した疑問等については、Zoom ミーティング等を活用してフォローアップしたいと思います。

7. 今後の課題・展望

- 次年度はデジタルモード（FT8 等）について習得したい等の意見がありました。
- オンラインまたはオンラインと対面のハイブリッド開催による参加機会の拡大
- 技術研修会のテーマ検討・支部会員からの要望等の情報収集

8. まとめ

第2回 技術研修会は盛況のうちに無事終了しました。ご参加いただいた皆様、開催に向けてご準備いただいた支部役員の皆様に心より感謝申し上げます。今後も支部会員の皆様の技術力向上に貢献できるよう、継続的に技術研修会の開催を計画してまいります。

写真:



湯梨浜町中央公民館羽合分館